

ワーク・ライフ・バランス



パパと怒り鬼



ドメスティックバイオレンスを子どもの視点からとらえたノルウェーの絵本。
作/グロー・ダーレ
絵/スヴァイン・ニーフース
共訳/大島かおり
青木順子

新刊図書紹介

出版 ひさかたチャイルド 2011年8月

センター展示あんない

- 平成23年 12月 ココロカフェものがたり
- 平成24年 1月 なかもとりえこ 色紙イラスト展 1月5日(木)~30日(月) (平日・第1土曜日)
- 2月 本多豊子木彫展 2月1日(水)~28日(火) (平日・第1土曜日)
- 3月 ウィザスあしやフェスタ展示 3月4日(日)~29日(木) (平日・第1日曜日)

みやざきかおり水彩画展
12月1日(木)~26日(月)
(平日・第1土曜日)

【会場】 芦屋市男女共同参画センター ウィザスあしや
【時間】 いずれも 9:00~17:30

芦屋市男女共同参画センター事業

一時保育つき 大人の読書タイム

毎月、2時間、ウィザスあしやでゆっくり本を読んでみませんか。お子さんは保育室でお預かりいたします。お手持ちの本や情報コーナーの図書や資料などご自由にお選びいただけます。

- 日時：毎月第4月曜日（12月は第3月曜日）
午前10時~12時
- 会場：芦屋市男女共同参画センター ウィザスあしや
- 対象：子育て中の親(祖父母も含む)と子ども(2歳以上就学前の幼児)
- 保育定員：子ども8人 ■一時保育料：1人につき300円
- 申込方法：毎月1日(休みのときは、翌開館日)から電話あるいは窓口へ(先着順)。

東日本大震災以降、国民のみんなが食について考えた年だと思う。カリスマモデルに刺激を受け農ギャルになった若い女の子たちに続き、安心して食べられるという贅沢を求めて農業を始める人々も増えていくのだろうか？憧れはあるけれど、やりとおせる自信はないかなあ。。(上田)

編集後記

女性相談

tel.0797-38-2022 (予約電話)

「こんなことで…」と思わずに、まず、お電話を！相談は無料で、秘密は固く守られます。1回50分間の相談時間を確保し、専門の女性相談員がゆっくりとお話をうかがいます。相談は事前予約が必要です。上記の番号へお電話をください。
※無料の一時保育あり(予約制)

相談	曜日	時間
女性の悩み相談	第1土曜日	①13:00
	第1・3水曜日	②14:00
	第2~5金曜日	③15:00
暴力(DV)に関する相談	第1・3水曜日	各50分
	第2・4金曜日	

ウィザス No.68

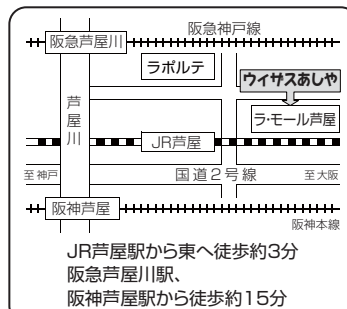
平成23年12月発行

編集・発行 芦屋市男女共同参画センター ウィザスあしや

〒659-0092 芦屋市大原町2-6 ラモール芦屋2階
tel 0797-38-2023 fax 0797-38-2175
E-mail josei-ce@city.ashiya.hyogo.jp

■開館日・時間：平日(月~金)、第1土曜日 午前9時~午後5時30分
■休館日：土曜日(第1をのぞく)、日曜日、祝日、振替休日、年末年始

URL <http://www.city.ashiya.lg.jp/sankaku/withus/centerwithus.html>



ウィザス

「ウィザス」はウィズ・アス=with us
「共に生きる—男女共生社会」
の理念をあらわしています。

特集

新しい風

—農ギャルたちの試み—

女性ニュース ●●● 出産後の職場復帰をどう支援？

産休や育児休暇後、職場に戻りづらい、仕事を離れて会社の情報や動向が分からなくなってきたなどの理由で、結局退職してしまうということは珍しくありません。女性社員が復職後も働き続けられるよう、復職支援制度を見直す企業も出てきました。
朝日生命保険では、育児休暇を保育園の入園の時期をまたいで取得できるようにし、休職中、定期的にミーティングを行い、職場の最新情報を伝えることにしています。また、復職後、職場で孤立しないように、同一所属の育児経験者をアドバイザーとして一定期間ついたり、配偶者の転勤を考慮した異動人事や子どもが3歳になるまで遠方への転勤を考慮するといった工夫もしています。

また、滋賀銀行では、育児休業中の女性行員を対象に「育児mamaセミナー」を2009年6月から実施しています。このセミナーでは、育児明けで復帰した行員の体験談や本部の課長や支店長の最近の仕事の話題が提供されたり、同じ環境にいる参加者同士の情報交換の場としても活用され、長期休暇取得者の不安を解消し、スムーズな職場復帰をサポートしています。また、復帰後の働き方や今後のキャリアについて相談する「育児休業復帰前相談」も実施しています。
出産・育児の支援制度が整っていても、利用しにくいといったことがないように、職場との距離をどれだけ近くできるかなど、きめこまやかな支援が求められています。



絵 A.S